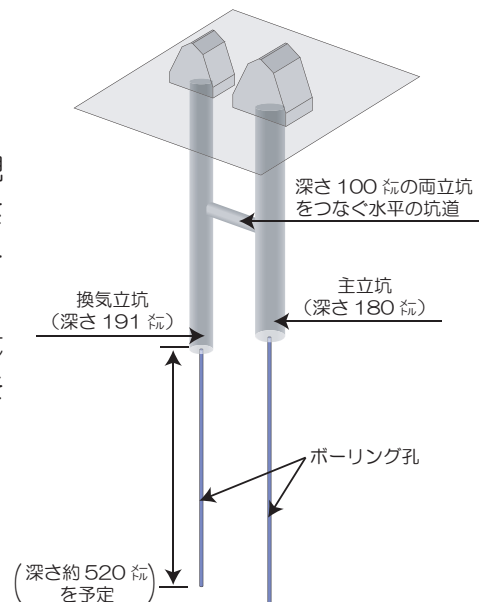


スポット
ニュース

主立坑と換気立坑の底からのボーリング

瑞浪超深地層研究所では、主立坑（現在深さ 180 ㍎）と換気立坑（現在深さ 191 ㍎）の底盤から深さ約 300m のボーリングを行います。

このボーリングにより、深さ 500 ㍎程度までの地下水の湧水量や水質などを本年 11 月頃までかけて調べる予定です。



来月の主な作業予定 (7月)

【瑞浪超深地層研究所】

- ①排水処理設備におけるふっ素、ほう素の除去後の排水継続
- ②地下深部の湧水量などを把握するため主立坑と換気立坑の底からのボーリング
- ③坑道内での工事等の振動を利用して地下を調べる研究（逆VSPといいいます）
- ④既存ボーリング孔（MSB-1,2,3,4号孔、MIZ-1号孔、O5ME06号孔）での水圧などの長期観測
- ⑤深さ100㍎の水平の坑道における地下水の水圧・水質の観測
- ⑥狭間川における流量観測及び用地周辺井戸での水位観測
- ⑦研究坑道の排水に伴う環境管理測定
- ⑧表層水理観測（気象観測、傾斜量の観測など）

【正馬様用地】

- ①既存のボーリング孔での水圧などの長期観測

地層研ニュースに関するご意見・ご要望や瑞浪超深地層研究所の見学のご希望などについては、下記までお問合せください。

【電話】0572-66-2244(代表) 【FAX】0572-66-2124 【メ-ル】tono-ck@jaea.go.jp

《東濃地科学センターホームページ》<http://www.jaea.go.jp/O4/tono/index.htm>

東濃地科学センター 地域交流課（青木、木内、福島）

番号ポータビリティの豆知識

番号ポータビリティとは、利用者が携帯電話会社を変更した場合に、電話番号はそのまま変更後の携帯電話会社のサービスが受けられるものです。

【メリット】

現在、契約している携帯電話会社を変更しても、電話番号が変わらないので新たに電話番号を周知する必要がない。また、携帯電話会社同士の競争が促進され、番号ポータビリティを利用しない人にとってもサービス向上が期待できます。

【注意点】

- ・メールアドレスや料金プラン・割引サービス等は引継ぎできません。
- ・Webのコンテンツ（音楽や壁紙など）などは引継ぎできない場合があります。

【導入時期】

平成 18 年 11 月 1 日までは導入される予定です。

堆積場の覆土作業

瑞浪超深地層研究所の堆積場では、立坑を掘削したときに出る土（ウラン濃度が普通の土よりもやや高い部分を含む）を運び覆土（土をかぶせること）を行い、その表面を雨水を通さないシートで覆う作業が終了しました。

今後は、現在も実施中の用地内での空中の放射線の量の測定を継続して行っています。

ホームページアドレス【http://www.jaea.go.jp/O4/tono/anzen/miu_anzen/00.html】



堆積場の様子

瑞浪超深地層研究所をしてみませんか？

瑞浪超深地層研究所の見学会を下記のとおり再開いたします。希望される方はお手数ですが 7 月 20 日（木）までに住所、氏名、電話番号、長靴のサイズをお知らせの上、お申し込みください。また、申込み多数の場合は締切り前に受付を終了させていただくこともあります。なお、見学会は今後とも毎月定期的に関催する予定です。

- ①開催日時：平成 18 年 7 月 23 日（日）9:30～11:30
- ②対象：小学校 4 年生以上（工事現場での安全性の確保のためご協力ください）
- ③申込み先：0572-66-2244（地域交流課まで）〔FAX〕0572-66-2124

〔E-mail〕tono-ck@jaea.go.jp

※お知らせいただいた氏名等の個人情報は見学会の目的以外には使用いたしません。

瑞浪国際地科学交流館 ミニギャラリーの7月の展示案内

ミニギャラリーでは、下記のとおり「油絵」の作品の展示を開催いたします。是非、交流館へ足をお運びください。

【期 間】平成 18 年 7 月 3 日（月）～7 月 31 日（月）10:00～21:00

【場 所】瑞浪市明世町戸狩字大狭間 36-8

【休館日】毎週月曜日（月曜日が祝日又は振替休日の場合でも休館となります）

環境保全協定書に基づく調査結果 (5月分)

調査結果は地層研ニュース裏面をご覧ください。

「瑞浪超深地層研究所に係る環境保全協定書」第2条に基づく排水水等の測定結果（平成18年5月分）

工事排水の水質調査結果

【採取日】
平成 18 年 5 月 16 日

| 測定項目 | 管理目標値 | 検査結果 | 測定項目 | 管理目標値 | 検査結果 |
|-----------------|-----------|-----------|------------------------------------|----------|-----------|
| 水素イオン濃度 (pH) | 6.5～8.5 | 7.1 | 1,1,1-トリクロロ(mg/ ㍉) | 1 以下 | 0.0005 未満 |
| 浮遊物質量 (mg/ ㍉) | 25 以下 | 1 未満 | 1,1,2-トリクロロ(mg/ ㍉) | 0.006 以下 | 0.0006 未満 |
| カドミウム (mg/ ㍉) | 0.01 以下 | 0.001 未満 | 1,1-ジクロロ(mg/ ㍉) | 0.02 以下 | 0.002 未満 |
| 全シアン (mg/ ㍉) | 検出されないこと | 検出されず | 1,2-ジクロロ(mg/ ㍉) | 0.04 以下 | 0.004 未満 |
| 有機燐 (mg/ ㍉) | 検出されないこと | 検出されず | 1,3-ジクロロ(mg/ ㍉) | 0.002 以下 | 0.0002 未満 |
| 鉛 (mg/ ㍉) | 0.01 以下 | 0.005 未満 | チウラム (mg/ ㍉) | 0.006 以下 | 0.006 未満 |
| 六価クロム (mg/ ㍉) | 0.05 以下 | 0.04 未満 | シマジン (mg/ ㍉) | 0.003 以下 | 0.003 未満 |
| 砒素 (mg/ ㍉) | 0.01 以下 | 0.005 未満 | チオベンカルブ (mg/ ㍉) | 0.02 以下 | 0.02 未満 |
| 総水銀 (mg/ ㍉) | 0.0005 以下 | 0.0005 未満 | ベンゼン (mg/ ㍉) | 0.01 以下 | 0.001 未満 |
| アルキル水銀 (mg/ ㍉) | 検出されないこと | 検出されず | セレン (mg/ ㍉) | 0.01 以下 | 0.002 未満 |
| PCB (mg/ ㍉) | 検出されないこと | 検出されず | 硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素 (mg/ ㍉) | 10 以下 | 0.4 |
| トリクロロ(mg/ ㍉) | 0.03 以下 | 0.002 未満 | ふっ素 (mg/ ㍉) | 0.8 以下 | 0.4 |
| テトラクロロ(mg/ ㍉) | 0.01 以下 | 0.0005 未満 | ほう素 (mg/ ㍉) | 1 以下 | 0.02 未満 |
| 四塩化炭素 (mg/ ㍉) | 0.002 以下 | 0.0002 未満 | アモニア、アモニア化合物、亜硝酸化合物及び硝酸化合物 (mg/ ㍉) | — | 0.46 |
| ジクロロ(mg/ ㍉) | 0.02 以下 | 0.002 未満 | | | |
| 1,2-ジクロロ(mg/ ㍉) | 0.004 以下 | 0.0004 未満 | | | |

立坑の湧水の水質調査結果

【採取日】
平成 18 年 5 月 16 日

| 測定項目 | 参考値 | 検査結果 | 測定項目 | 参考値 | 検査結果 |
|--------------------|-----------|-----------|-----------------------|----------|-----------|
| カドミウム (mg/ ㍉) | 0.01 以下 | 0.001 未満 | 1,2-ジクロロ(mg/ ㍉) | 0.04 以下 | 0.004 未満 |
| 全シアン (mg/ ㍉) | 検出されないこと | 検出されず | 1,3-ジクロロ(mg/ ㍉) | 0.002 以下 | 0.0002 未満 |
| 鉛 (mg/ ㍉) | 0.01 以下 | 0.005 未満 | チウラム (mg/ ㍉) | 0.006 以下 | 0.0006 未満 |
| 六価クロム (mg/ ㍉) | 0.05 以下 | 0.04 未満 | シマジン (mg/ ㍉) | 0.003 以下 | 0.0003 未満 |
| 砒素 (mg/ ㍉) | 0.01 以下 | 0.005 未満 | チオベンカルブ (mg/ ㍉) | 0.02 以下 | 0.002 未満 |
| 総水銀 (mg/ ㍉) | 0.0005 以下 | 0.0005 未満 | ベンゼン (mg/ ㍉) | 0.01 以下 | 0.001 未満 |
| アルキル水銀 (mg/ ㍉) | 検出されないこと | 検出されず | セレン (mg/ ㍉) | 0.01 以下 | 0.002 未満 |
| PCB (mg/ ㍉) | 検出されないこと | 検出されず | 硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素 (mg/ ㍉) | 10 以下 | 0.04 |
| トリクロロ(mg/ ㍉) | 0.03 以下 | 0.002 未満 | ふっ素 (mg/ ㍉) | 0.8 以下 | 8.5 |
| テトラクロロ(mg/ ㍉) | 0.01 以下 | 0.0005 未満 | ほう素 (mg/ ㍉) | 1 以下 | 1.4 |
| 四塩化炭素 (mg/ ㍉) | 0.002 以下 | 0.0002 未満 | 水素イオン濃度 (pH) | — | 9.7 |
| ジクロロ(mg/ ㍉) | 0.02 以下 | 0.002 未満 | 塩化物イオン (mg/ ㍉) | — | 180 |
| 1,2-ジクロロ(mg/ ㍉) | 0.004 以下 | 0.0004 未満 | | | |
| 1,1,1-トリクロロ(mg/ ㍉) | 1 以下 | 0.0005 未満 | | | |
| 1,1,2-トリクロロ(mg/ ㍉) | 0.006 以下 | 0.0006 未満 | | | |
| 1,1-ジクロロ(mg/ ㍉) | 0.02 以下 | 0.002 未満 | | | |

注意：立坑の湧水の水質調査結果はふっ素・ほう素を除去する前の湧水の値となります。

狭間川の上流及び下流の水質調査結果

【採取日】
平成 18 年 5 月 16 日

| 測定項目 | 管理目標値 | 狭間川下流 | 狭間川上流(参考) | 測定項目 | 管理目標値 | 狭間川下流 | 狭間川上流(参考) |
|-----------------|-----------|-----------|-----------|-----------------------|----------|-----------|-----------|
| 水素イオン濃度 (pH) | 6.5～8.5 | 6.9 | 6.9 | 1,1,1-トリクロロ(mg/ ㍉) | 1 以下 | 0.0005 未満 | 0.0005 未満 |
| 浮遊物質量 (mg/ ㍉) | 25 以下 | 2 | 2 | 1,1,2-トリクロロ(mg/ ㍉) | 0.006 以下 | 0.0006 未満 | 0.0006 未満 |
| カドミウム (mg/ ㍉) | 0.01 以下 | 0.001 未満 | 0.001 未満 | 1,1-ジクロロ(mg/ ㍉) | 0.02 以下 | 0.002 未満 | 0.002 未満 |
| 全シアン (mg/ ㍉) | 検出されないこと | 検出されず | 検出されず | 1,2-ジクロロ(mg/ ㍉) | 0.04 以下 | 0.004 未満 | 0.004 未満 |
| 鉛 (mg/ ㍉) | 0.01 以下 | 0.005 未満 | 0.005 未満 | 1,3-ジクロロ(mg/ ㍉) | 0.002 以下 | 0.0002 未満 | 0.0002 未満 |
| 六価クロム (mg/ ㍉) | 0.05 以下 | 0.04 未満 | 0.04 未満 | チウラム (mg/ ㍉) | 0.006 以下 | 0.0006 未満 | 0.0006 未満 |
| 砒素 (mg/ ㍉) | 0.01 以下 | 0.005 未満 | 0.005 未満 | シマジン (mg/ ㍉) | 0.003 以下 | 0.0003 未満 | 0.0003 未満 |
| 総水銀 (mg/ ㍉) | 0.0005 以下 | 0.0005 未満 | 0.0005 未満 | チオベンカルブ (mg/ ㍉) | 0.02 以下 | 0.002 未満 | 0.002 未満 |
| アルキル水銀 (mg/ ㍉) | 検出されないこと | 検出されず | 検出されず | ベンゼン (mg/ ㍉) | 0.01 以下 | 0.001 未満 | 0.001 未満 |
| PCB (mg/ ㍉) | 検出されないこと | 検出されず | 検出されず | セレン (mg/ ㍉) | 0.01 以下 | 0.002 未満 | 0.002 未満 |
| トリクロロ(mg/ ㍉) | 0.03 以下 | 0.002 未満 | 0.002 未満 | 硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素 (mg/ ㍉) | 10 以下 | 0.4 | 0.4 |
| テトラクロロ(mg/ ㍉) | 0.01 以下 | 0.0005 未満 | 0.0005 未満 | | | | |
| 四塩化炭素 (mg/ ㍉) | 0.002 以下 | 0.0002 未満 | 0.0002 未満 | ふっ素 (mg/ ㍉) | 0.8 以下 | 0.1 未満 | 0.1 未満 |
| ジクロロ(mg/ ㍉) | 0.02 以下 | 0.002 未満 | 0.002 未満 | ほう素 (mg/ ㍉) | 1 以下 | 0.02 未満 | 0.02 未満 |
| 1,2-ジクロロ(mg/ ㍉) | 0.004 以下 | 0.0004 未満 | 0.0004 未満 | | | | |

主立坑と換気立坑の掘削土の土壌調査結果

【採取日】
平成 18 年 5 月 16 日

| 測定項目 | 参考値 | 主立坑掘削土 | 換気立坑掘削土 | 測定項目 | 参考値 | 主立坑掘削土 | 換気立坑掘削土 |
|----------------|-----------|-----------|---------|--------------------|----------|-----------|---------|
| カドミウム (mg/ ㍉) | 0.01 以下 | 0.001 未満 | — | 1,2-ジクロロ(mg/ ㍉) | 0.004 以下 | 0.0004 未満 | — |
| 全シアン (mg/ ㍉) | 検出されないこと | 検出されず | — | 1,1,1-トリクロロ(mg/ ㍉) | 1 以下 | 0.0005 未満 | — |
| 有機燐 (mg/ ㍉) | 検出されないこと | 検出されず | — | 1,1,2-トリクロロ(mg/ ㍉) | 0.006 以下 | 0.0006 未満 | — |
| 鉛 (mg/ ㍉) | 0.01 以下 | 0.005 未満 | — | 1,1-ジクロロ(mg/ ㍉) | 0.02 以下 | 0.002 未満 | — |
| 六価クロム (mg/ ㍉) | 0.05 以下 | 0.04 未満 | — | 1,2-ジクロロ(mg/ ㍉) | 0.04 以下 | 0.004 未満 | — |
| 砒素 (mg/ ㍉) | 0.01 以下 | 0.005 未満 | — | 1,3-ジクロロ(mg/ ㍉) | 0.002 以下 | 0.0002 未満 | — |
| 総水銀 (mg/ ㍉) | 0.0005 以下 | 0.0005 未満 | — | チウラム (mg/ ㍉) | 0.006 以下 | 0.0006 未満 | — |
| アルキル水銀 (mg/ ㍉) | 検出されないこと | 検出されず | — | シマジン (mg/ ㍉) | 0.003 以下 | 0.0003 未満 | — |
| PCB (mg/ ㍉) | 検出されないこと | 検出されず | — | チオベンカルブ (mg/ ㍉) | 0.02 以下 | 0.002 未満 | — |
| トリクロロ(mg/ ㍉) | 0.03 以下 | 0.002 未満 | — | ベンゼン (mg/ ㍉) | 0.01 以下 | 0.001 未満 | — |
| テトラクロロ(mg/ ㍉) | 0.01 以下 | 0.0005 未満 | — | セレン (mg/ ㍉) | 0.01 以下 | 0.002 未満 | — |
| 四塩化炭素 (mg/ ㍉) | 0.002 以下 | 0.0002 未満 | — | ふっ素 (mg/ ㍉) | 0.8 以下 | 0.5 | — |
| ジクロロ(mg/ ㍉) | 0.02 以下 | 0.002 未満 | — | ほう素 (mg/ ㍉) | 1 以下 | 0.07 | — |

注意：当該月（5月）は換気立坑の掘削作業を実施していないため、換気立坑の土壌調査の測定はありません

※測定は毎月1回の予定です。また、調査結果は毎月ホームページでも紹介しております。
ホームページアドレス：http://www.jaea.go.jp/04/tono/anzen/miu_sokutei/sokutei.html